

JGN II イベント利用報告書

イベント番号(イベント-242)

提出日 2007年 12月 日

(1) イベント名 (※)

四国 JGN II セミナー ～ブロードバンド環境下での新しい学びの実現 (研究・活用事例)～

(2) イベント概要 (※)

目的: e-Learning のブームに象徴されるように、教育分野におけるインターネットの活用は、着実に広がってきた。特に最近では、遠隔学習やユビキタス学習環境等、その形態は急速に広がりを見せつつある。

そこで、JGN II を活用した新たな試みを照会し、ブロードバンドを活用した学習環境の新たな可能性について、興味を持つ方々と一緒に検討する。JGN II を広範な方々に PR する。

会場: フレアとくしま ブライダルコアときわホール (アスティ徳島 2 階)

日時: 平成 19 年 11 月 22 日 (木) 13:00～16:30

出席者: 約 90 名

対象: 一般

プログラム:

挨拶 実行委員長 (徳島大学 高度情報化基盤センター・教授) 大恵俊一郎

挨拶 総務省 四国総合通信局・局長 高崎 一郎

紹介 地域コンテンツ流通システムの研究開発会の紹介 e-とくしま推進財団

紹介 JGN2plus の紹介 情報通信研究機構連携研究部門テストベッド推進グループリーダー

講演 ハイビジョン伝送を利用した遠隔教育にむけて

広島大学・教授 相原 玲二

講演 高専間の大容量教育コンテンツ配信実験について

高知工業高等専門学校 電気工学科・教授 今井 一雅

講演 JGN II を利用した遠隔非常勤講義～4 年間の実践報告～

佐賀大学 理工学部・教授 渡辺 健次

講演 ユビキタスを用いた新しい学習環境について

徳島大学大学院 ソシオテクノサイエンス研究部・助教 光原 弘幸

パネルディスカッション

司会 金西 計英 パネラー 相原 玲二, 今井 一雅, 渡辺 健次, 光原 弘幸

閉会挨拶 情報通信研究機構・理事 加藤 邦紘

3) イベントのスケジュール (※)

11 月 21 日 (水) 13:00-21:00, 11 月 22 日 (木) 9:00-13:30

(4) 申請者(イベントの責任者)

所属機関: 総務省四国総合通信局

所属部署等、役職: 情報通信部電気通信事業課

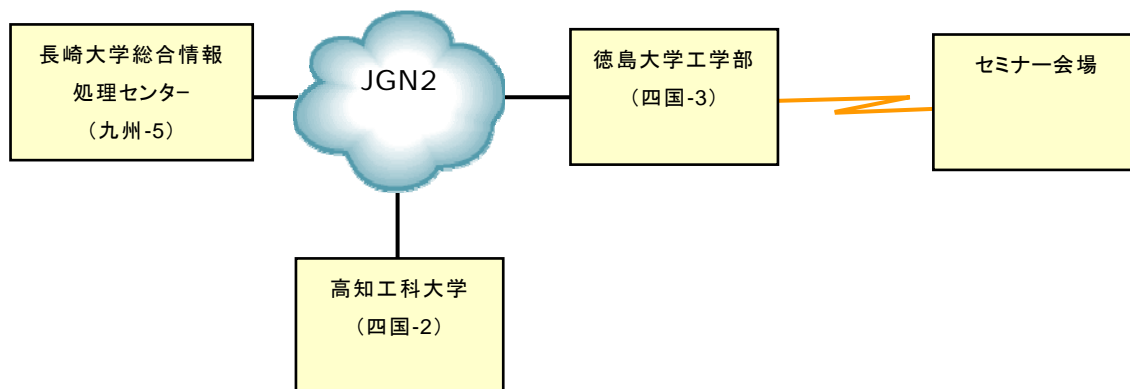
(5) イベントの利用にかかる連絡窓口

所属機関: 総務省四国総合通信局

所属部署等、役職: 情報通信部電気通信事業課

(6)トポロジ(NW 及び機器構成詳細)

ア. 接続概念図



(7)参加人数

約90名

(8)実施の評価

ア 評価

四国総合通信局、JGNⅡ四国連絡協議会、情報通信研究機構四国リサーチセンターの共催で、ブロードバンド環境を活用した遠隔教育についての講演会を開催した。

4名の講師から、広島大学－高知工業高等学校、佐賀大学－長崎大学をJGN2回線により結んで行われているハイビジョン・大容量教育コンテンツの伝送や遠隔講義、また、ユビキタス機器を用いた教育環境作りなどについて、システムやネットワークが有れば常勤せずにどこからでも講義ができる利点や音声遅延の課題もあるなどの講演を受けた。

講演の中ではJGN2回線を活用して実際に長崎大学に居る教授とも意見交換する場面を取り入れ、参加された約90名の方々にJGNⅡのネットワークにより画像や音声をスムーズに配信できることも目・耳にもらった。

これにより教育分野だけでなく幅広い分野でJGNⅡの利活用の広がりが期待される。

イ 写真

